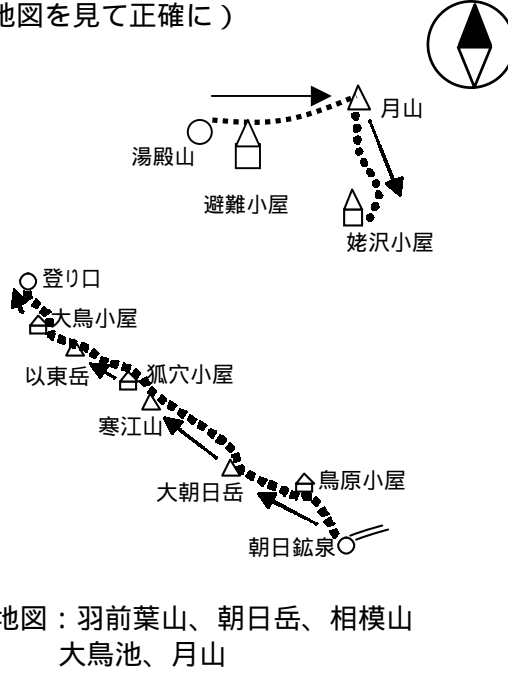


8 月度個人 山 行 報 告			報告者	竹内	参加 メンバー	CL: 竹内 塚本
			報告日	9/11		
山 域	朝日連峰	山行日	02年08月21日(水) ~			
山 名	大朝日岳・月山		02年08月24日(土)			
山行目的	100山を登る		コースタイム(天候:天気図記号)			

配布先  
集会:12  
山行:1  
リダ-  
原紙:集会  
担当者

ルート図(地図を見て正確に) 	8//21【晴れ】 12:15 朝日鉱泉(出発) 14:15 水場 15:30 休憩 15:45 鳥原小屋	16:30 以東岳 16:35 以東小屋 8/23【晴れ】 5:00 以東小屋 5:50 オッポ峰 7:45 大鳥小屋 9:00 冷水沢 10:13 泡滝(登山口)
	8/22【曇り時々晴れ】 5:00 鳥原小屋(出発) 5:30 展望台 6:50 子朝日岳 8:45 大朝日岳頂上 10:30 西朝日岳 12:00 竜門小屋 13:20 寒江山頂上 14:10 狐穴小屋	バスで移動 15:27 湯殿山(登山口) 16:15 避難小屋 8/24【曇りのち雨】 4:34 避難小屋 6:55 月山頂上 8:35 姥沢小屋(登山口)

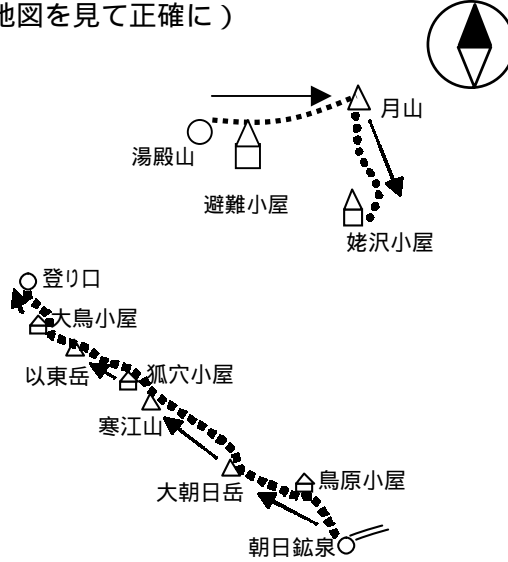
山行報告 前夜、刈谷をJRで出発(23:58)翌朝、東京から山形へ向かいバスとタクシーを乗り継いで朝日鉱泉に着いたのが12:00頃だった。登山口にある小屋に登山届けを出して出発する。樹林帯の中を進んで吊り橋を渡りしばらく進むと急登である。それを過ぎるとガラガラした尾根上を進むと水場に出た。ここで一本取りさらに進むと、ぶな林に入っていく。そして、湿原に入るとしばらく歩くと、鳥原小屋が見えてきた。ここまで3時間30分と短い工程だがここで一泊することにした。小屋の近くに水場があり、さっそく持ってきたビールを冷やして飲んだ。小屋は他に2パーティいたがゆったりできた。前日からの寝不足もあって、ぐっすり寝ることができた。翌日は5:00出発した。30分ほどで鳥原山に着き、さらに1ピッチで小朝日岳に着いた。ここからの眺めがいい。そして、急登を下り鞍部を過ぎると大朝日岳を見ながら登っていく。途中で24人の大パーティと出会う。みんな楽しそうである。大朝日岳手前的小屋に到着してここに、ザックを置いて頂上をピストンした。頂上からの眺めは良い。しばらく景色を楽しんで出発した。ここから先はゆるやかな稜線を登ったり下ったりである登山道の両側は花が咲いている。途中の竜門小屋でビールを買っていく。予定では狐穴小屋で泊まる予定だったが時間が早いこともあって、以東小屋まで歩いた。ここではガスっていて景色は見えなかった。小屋は他に誰もいなかったの十分くろぐことができた。前日と同じで管理人がいないのでお金を料金箱に入れてやる方式である。そして、翌日は5:00出発である。小屋を出ていったん以東岳に登り返して稜線を歩いていく天気がいいので景色が良く見える。やがて、樹林帯に入り急な下りとなるそこを抜けてしばらく歩くと大鳥小屋に到着である。ここから池のほうを見ると上のほうに昨日泊まった以東小屋が良く見える。ここからは、川に沿って樹林の中を歩いていく。ブナ林が多い。泡滝に着いたのが10:13分である。30分ほど待

確認  
(リダ-)  
  
  
(報告者)  
竹  
02/09/01  
内

ってバスがきた。これに乗って落合までいき、さらに、バスを乗り継いで湯殿山までいくことになった。月山に登るために山のふもとまで行こうと思ったが、そこは観光地のようになっていて山小屋らしきものもなく、そこから1時間ほど登って、避難小屋に泊まることになった。湯殿山の登山口がなかなか

8 月度個人 山 行 報 告			報告者	竹内	参加 メンバー	CL: 竹内 塚本
			報告日	9/11		
山 域	朝日連峰	山行日	02年08月21日(水)~			
山 名	大朝日岳・月山		02年08月24日(土)			
山行目的	100山を登る		コースタイム(天候:天気図記号)			

配布先  
集会:12  
山行:1  
リ-ダ-  
原紙:集会  
担当者

ルート図(地図を見て正確に)  2.5万分の1地図:羽前葉山、朝日岳、相模山大鳥池、月山	8//21【晴れ】 12:15 朝日鉱泉(出発) 14:15 水場 15:30 休憩 15:45 鳥原小屋	16:30 以東岳 16:35 以東小屋 8/23【晴れ】 5:00 以東小屋 5:50 オッポ峰 7:45 大鳥小屋 9:00 冷水沢 10:13 泡滝(登山口)
	8/22【曇り時々晴れ】 5:00 鳥原小屋(出発) 5:30 展望台 6:50 子朝日岳 8:45 大朝日岳頂上 10:30 西朝日岳 12:00 竜門小屋 13:20 寒江山頂上 14:10 狐穴小屋	バスで移動 15:27 湯殿山(登山口) 16:15 避難小屋 8/24【曇りのち雨】 4:34 避難小屋 6:55 月山頂上 8:35 姥沢小屋(登山口)

見つからずやっと見つけて歩き始めた。急な登りは、いっきに登る感じであった。苔むした水月光とよばれる急坂になる。続いて鉄梯子が何箇所もある金月光になる。これを登りきって小屋に到着である。ついたのが16:15であった。天気は良くなくガスっていて月山はまったく見えない状態であった。小屋の中に入ってくつろぐことにした。この小屋は避難小屋であるが何やら資材が置いてあった。8畳くらいの広さだが水道の蛇口があって水には困らないですむ。さっそく持ってきたビールを冷やしてゆっくりした。そとにはトイレがあるが、無人の小屋にしてはきれいに管理されていた。いい小屋に泊まれた。翌日は4:30出発であった。天気は曇りで途中で雨が降ってきた。2ピッチで月山の頂上に着いた。天気が良ければ360度の素晴らしいパノラマが満喫できるのだが見えなくて残念であった。また、頂上の近くにある月山神社に入ってしまう、拝観料500円を払い、ご祈祷を受けてしまった。そして、早々と下山した。途中、木道を歩いていくが両脇にはお花畑が群生しているが時期としては少し遅い感じがした。姥沢小屋まで下山して、バスがくるまで1時間ほど休憩した。この後、志津温泉で汗をながして食事をした後、山形までバスで移動、ここから、JRで刈谷まで帰っていった。刈谷には19:30頃の到着となった。

所見 東北は遠いというのが実感である。なかなか行く機会がないが、今回行けて良かった。アルプスの山と違って緩やかな稜線が続く。縦走すると楽しい山だと思ふ。小屋は無人が多く食料は小屋では確保できないので、食料の準備はしっかりする必要があると感じた

確認  
(リ-ダ-)

(報告者)  
竹  
02/09/01  
内